

「HP掲載文」

平成19年4月1日～平成27年3月31日の間に川崎医科大学附属病院

で急性期脳梗塞と診断された患者さんへのお知らせ

課題名：急性期脳梗塞の血液透析患者における予後と関連する因

子の検討

当教室では、川崎医科大学・同附属病院倫理委員会の承認を得て、平成19年4月1日～平成27年3月31日の間に、当院において急性期脳梗塞と診断された患者さまについて血液透析が予後不良

に関連するか後方視的調査研究を実施します。血液透析が急性期脳梗塞患者さんの予後に関連するのかを検討することを目的としています。研究期間は、倫理委員会承認日～平成29年7月31日の予定です。治療介入を伴わない既存資料のみを用いた後方視的研究であるため、新たに人体試料は採取しません。個人が直接同定されうる情報は収集いたしません。なお、今回の研究データを将来の研究のために用いたり、他の研究機関に提供する可能性があります。その際には研究課題について倫理委員会の審査を再度受け承認を得て実施いたします。研究をするために必要な資金をスポンサー（製薬会社等）から提供してもらうことにより、その結果の判断に利害が発生し、結果の判断にひずみが起こりかねない状態を利益相反状態といいます。本研究を運営するために必要な事務的経費は主任研究者の教員研究費を用いて遂行します。この研究の関係者の中には大塚製薬(株)、バイエル薬品(株)、第一三共(株)、サノフイー(株)、アステラス製薬(株)、武田薬品工業(株)、塩野義製薬(株)より奨学寄附金の受け入れがありますが、利益相反委員会に申告を行い適正に管理されています。なお、上記企業は、本研究課題には直接関係はない企業です。研究に関してご質問のある方や研究への参加を希望されない方は、下記までご一報下さいますようお願い致します。

【問い合わせ先】

担当者：所属 川崎医科大学附属病院 脳卒中科 医師 城本高志

TEL：086-462-1111（内線 27505）

FAX：086-464-1128

E-mail：stroke@med.kawasaki-m.ac.jp